

# 保証書

持込修理

本証明書は、本書記載内容により無料修理をおこなうことをお約束するものです。  
お買い上げの日から下記期間内に故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。  
※印欄に記入がない、あるいは購入・支払いを証明するものがない場合は無効となるため、必ずご確認ください。

型番 DXHU10JP/11JP 保証期間 お買い上げの日より1年間

※お買い上げ日 年 月 日  
※お客様 氏名 電話番号  
様 ( )  
ご住所 〒 □□□-□□□□

※販売店名・住所・電話番号

## 【無料修理規定】

- お買い上げ日から上記保証期間中に、取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、本書記載内容により、お買い上げ販売店または弊社が無料修理致します。
- 無料修理をお受けになる場合は、本書あるいは購入日・支払日を証明するものをご提示のうえ、お買い上げ販売店または弊社にご依頼ください。
- 保証期間内でも、次の場合は有料になります。  
(イ)取扱説明書、本書貼付ラベル等の注意書に従わない使用上の誤り、及び不当な修理や改造による故障及び損傷。  
(ロ)お買い上げ後の器具の転倒、落下、衝撃等による故障及び損傷。  
(ハ)火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害による故障及び損傷。  
(ニ)指定外電源(電圧、周波数)使用による損傷。  
(ホ)一般家庭用以外(例えば、業務用の長時間使用、車輻・船舶への搭載など)に使用された場合の故障及び損傷。  
(ヘ)本書にお買い上げの年月日・お客様名・販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。  
(ト)通信販売等で購入され、それを証明する商品の送り状・支払い明細書の提示がない場合。  
(チ)部品の消耗による部品の交換及びメンテナンスの費用。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行致しませんので、紛失しないように大切に保管してください。
- お客様の個人情報のお取り扱いについてお客様よりお知らせいただいた氏名、住所などの個人情報は、当社商品のご相談への対応や修理およびその確認などに利用させていただく場合がございますのでご了承ください。
- 保証期間中の修理品の送受方法は原則センドバック方式(お客様にて修理依頼品を弊社修理窓口へ発送頂く方法)で、送料は双方元払い(往路:お客様負担、復路:弊社負担)とさせていただきます。
- この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書による保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げ販売店または、お客様相談窓口(P.20)にお問い合わせください。
- 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは、取扱説明書の「保証とアフターサービス」の項をご覧ください。

修理メモ

家庭用

# Beam

タワー型超音波式加湿器



DXHU10JP / 11JP

## 取扱説明書 保証書付

このたびは、Beam タワー型超音波式加湿器をお買い上げいただき、ありがとうございました。  
この「取扱説明書」をよくお読みになり、正しくご使用ください。  
とくに「安全上のご注意」は必ずお読みください。  
お読みになったあとは、いつでも取り出せるところに大切に保管してください。

### ホームページのご案内

ホームページでは新製品や、商品に関するさまざまな情報をお届けしております。また、お客様の商品購入やお問い合わせにもご対応いただける便利なホームページです。ぜひ、一度ご覧ください。  
<https://www.duux.jp>

duux®

## もくじ

安全上のご注意	3～5
各部のなまえ	6
表示パネルと各モードの説明	7
準備する	8～9
使いかた	10～13
アロマを使用する	14
Wi-Fi 機能を使う	15
使い終わったら	16～18
こんなときは	19
仕様	19
保証とアフターサービス	20
消耗品販売のご案内	20
メモ	21～22
保証書	裏表紙



# Beam

ultrasonic humidifier

user manual | gebruikershandleiding | Bedienungsanleitung  
Mode d'emploi | manual de instrucciones

DUUX®

# Thank you for choosing Duux.

We're so glad you decided to read the instructions to your new Duux air humidifier! Many users casually dismiss instructions and seek to figure it out on their own. But studies show that people who read instructions will get up to speed more quickly and efficiently than those who poke around with trial and error.

At Duux we believe in the importance of a comfortable and healthy living environment. Enhancing your wellbeing by designing appealing, functional and effective products is the passion that drives us every day. With our range of innovative air treatment products we aim to provide you the best possible indoor air quality.

Dry skin, dry throat or regular headaches? Chances are the air inside your home is too dry. Meet Beam, the versatile high-capacity humidifier with a minimal footprint. Its large water tank capacity of 5 liters and high mist output of 350 ml/h ensure optimum performance. Filling the Beam is easy thanks to its top filling capability. And its built-in hygostat and built-in temperature sensor work wonders when it comes to ease of use.

Read this manual carefully to get the most out of your Beam ultrasonic humidifier.

# 安全上のご注意

必ずお守りください

本製品は安全を十分に考慮して設計されていますが、電気製品は取り扱いを誤ると大きな事故につながる可能性があります。お使いになる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。

## 表示について



**警告**

取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷<sup>※1</sup>を負う可能性がある内容」を示します。



**注意**

取り扱いを誤った場合、「軽傷<sup>※2</sup>を負うことや、物的損害<sup>※3</sup>が発生する可能性がある内容」を示します。



中の絵や近くの文で、してはいけないこと(禁止)を示します。



中の絵や近くの文で、しなければならないこと(指示)を示します。



中の絵や近くの文で、注意を促す内容を示します。

※1：重傷とは、失明やけが・やけど（高温・低温）・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院や長期の通院を要するものをさします。

※2：軽傷とは、治療に入院や長期の通院を要さないけが・やけど・感電などをさします。

※3：物的損害とは、家屋・家財・および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

使用中、電源プラグや電源コードが異常に熱くなったり、本体から煙や異常な臭いが出るようなときは直ちに使用を中止し、お買い上げの販売店または、お客様相談窓口にお問い合わせください。

## 警告



指示に従い  
必ず行う

●交流100Vを使用する。  
直流や交流200Vを使用すると感電や火災の原因になります。



指示に従い  
必ず行う

●コンセントや配線用器具の定格を超える使い方はしない。  
たこ足配線等で定格を超えると発熱による火災の原因になります。



指示に従い  
必ず行う

●電源プラグについたホコリは定期的に乾いた布で清掃する。  
ホコリが付着すると漏電火災の原因になります。



指示に従い  
必ず行う

●電源プラグは、がたつきがないよう刃の根元まで確実に差し込む。  
差し込みがゆるいと感電や火災の原因になります。



指示に従い  
必ず行う

●お手入れや組み立て、移動の際は、必ず運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜く。  
不意に動作して感電やけがのおそれがあります。



指示に従い  
必ず行う

●ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない。  
感電のおそれがあります。



指示に従い  
必ず行う

●電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたり、加工したり、破損したり、上に物をのせたり、はさみこんだりしない。



指示に従い  
必ず行う

●電源コードやプラグが傷ついたり、コンセントへの差し込みがゆるいときは使用しない。  
感電・ショート・発火の原因になります。



指示に従い  
必ず行う

●業務用には使用しない。  
本体の故障原因となります。



指示に従い  
必ず行う

●本製品を水につけたり、水をかけたりしない。  
ショートや感電の原因になります。



指示に従い  
必ず行う

●改造や工具を必要とする分解はしない。  
火災・感電・けがの原因となります。  
修理はお買い上げ販売店にご相談ください。



指示に従い  
必ず行う

●定期的に本体内部の清掃をする。  
お手入れをせずに本製品を使用し続けると、雑菌やカビなどが増殖し、健康を害する原因になります。



指示に従い  
必ず行う

●子供や身体の不自由な方、自分で意思表示の  
できない方だけで使用させない。  
思わぬ事故やけがの原因になります。



指示に従い  
必ず行う

●子供だけで使わせたり、乳幼児やペットの手の  
届くところでは使用しない。  
けが・やけど・感電の原因になります。



指示に従い  
必ず行う

●動作中に超音波振動板には触れない。  
けがや、やけどのおそれがあります。



指示に従い  
必ず行う

●お手入れには、塩素系・アルカリ性の洗剤、薬品  
を使用しない。  
洗剤が残った場合、有害ガスが発生する原因  
になります。

## 注意



指示に従い  
必ず行う

●電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに  
電源プラグを持って引き抜く。  
プラグの刃の変形、電源コードの断線による感電・  
ショート・過熱による発火の原因になります。



指示に従い  
必ず行う

●使用時以外は、安全のため本体の電源を OFF  
にして、電源プラグをコンセントから抜く。  
絶縁劣化による感電、漏電火災の原因になります。



指示に従い  
必ず行う

●水タンク・本体(水槽部)・蓋の中は定期的に  
掃除をして、必ず清潔な状態で使用する。  
排水やお手入れせずにご使用になりますと、  
水垢やミネラル分などが付着し、性能劣化の  
原因になります。  
またカビや雑菌が繁殖する原因になり、悪臭の  
発生や健康を害する原因にもなります。



指示に従い  
必ず行う

●排水やお手入れをするときは、送風口に水が入ら  
ないようにする。  
故障の原因になります。



指示に従い  
必ず行う

●本体を移動させるときは、水を捨てる。  
水がこぼれる原因になります。



指示に従い  
必ず行う

●ご使用にならないときは内部の水を空にして  
保管する。  
保管環境によっては凍結による本体故障の原因  
になります。



指示に従い  
必ず行う

●本体を落下させたり強い衝撃を与えない。  
けがや故障の原因になります。



指示に従い  
必ず行う

●スプレーなどの殺虫剤をかけたり、油・薬品を使う  
場所で使用しない。  
本体の破損、故障の原因になります。

## ⚠️ 注意

- 

● 常温の新しい水道水以外は使用しない。  
ミネラルウォーター・アルカリイオン水・井戸水・浄水器の水などを使用すると、水垢が多くなったり、カビや雑菌が繁殖しやすくなります。
- 

● 吸気口・送風口・本体の隙間などに、ピンや針金などの異物や指を入れない。  
感電やけがのおそれがあります。
- 

● 吸気口や送風口などの開口部をふさがない。  
正常な動作が防止され、破損や動作不良、加熱による故障の原因になります。
- 

● ミストを故意に吸引しない。  
体調不良をおこすおそれがあります。
- 

● 動作中は蓋および中蓋、水タンクを外さない。  
また、本体を移動させない。  
水が吹き出し、周囲の物を濡らしたり、故障の原因になります。

- 

● アロマオイルを水タンク内には絶対に入れない。  
(蓋裏面のアロマケースに入れてください。)   
本体の変形や破損、故障の原因になります。
- 

● 携帯電話やパソコン、テレビなどの電子機器や電気製品は本製品の近くに置かない。  
湿気や転倒による水濡れにより、対象機器の故障の原因になります。
- 

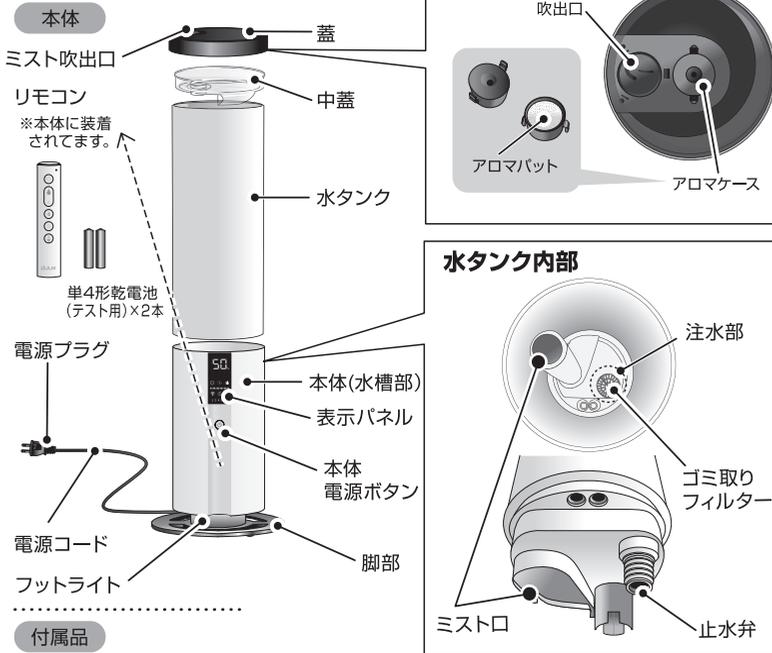
● ミストが直接、家具・カーテン・天井などにあたるところで使用しない。  
シミや変色の原因になります。本体を対象物から50センチ以上離してご使用ください。
- 

● 本体の上に物を置いたり、不安定な場所で使用しない。  
落下や本体の転倒、漏水の原因になります。

## 各部のなまえ

⚠️ ご使用前にすべての部品がそろっていることをご確認ください。

### パッケージ内容



### 付属品

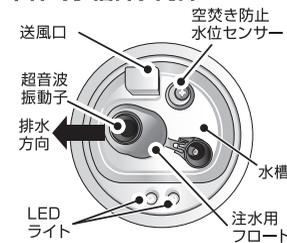
ゴミ取りフィルター  
※水タンク内に装着されています。



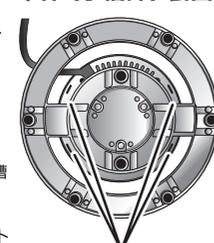
お手入れブラシ



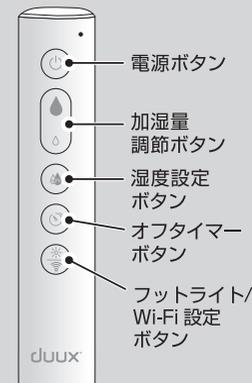
### 本体(水槽部)内部



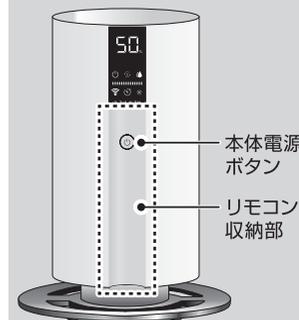
### 本体(水槽部)裏面



### リモコン



### リモコン収納部



# 表示パネルと各モードの説明

## リモコンボタン



**電源ボタン**  
電源ON/OFF



**加湿量調節ボタン**  
を押すと  
噴霧量を上げる  
(3段階)

を押すと  
噴霧量を下げる  
(3段階)



### 湿度設定ボタン

40%から 90%の範囲  
で湿度を設定します  
(5%きざみ)。90%の後  
にもう一度押すと、オート  
モードで運転します。設  
定した湿度をお部屋の湿度  
が超えると運転を停止  
します。



### オフタイマーボタン

1,2,4,6,8 時間後に自動  
的に運転を停止させる設  
定モードです。8 時間の  
後にもう一度押すと、オ  
フタイマーが解除され連  
続運転モードになります。



### フットライト /Wi-Fi設定ボタン

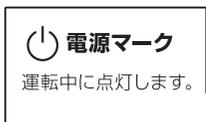
本体下部フットライトの  
ON/OFF と、2秒長押し  
で Wi-Fi 機能の設定を  
おこないます。(加湿運転  
をせずにフットライトだ  
けの使用はできません。)

## 表示パネル

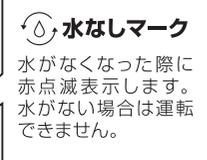


### 温湿度表示/設定温度表示部

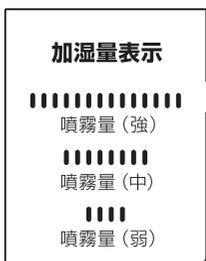
運転中に部屋の温度と湿度を交  
互に表示します。  
湿度設定の操作時は、設定した湿  
度を表示させます。



**電源マーク**  
運転中に点灯します。



**水なしマーク**  
水がなくなった際に  
赤点滅表示します。  
水がない場合は運転  
できません。

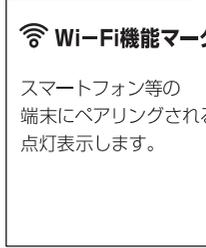


### 加湿量表示

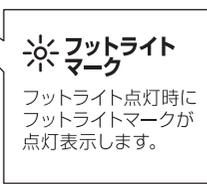
■■■■■■■■■■  
噴霧量(強)  
■■■■■■■■  
噴霧量(中)  
■■■■  
噴霧量(弱)



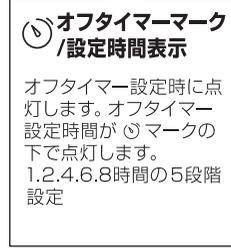
**湿度設定マーク**  
湿度設定モード運転  
時に点灯表示します。



**Wi-Fi機能マーク**  
スマートフォン等の  
端末にペアリングされると  
点灯表示します。



**フットライト  
マーク**  
フットライト点灯時に  
フットライトマークが  
点灯表示します。



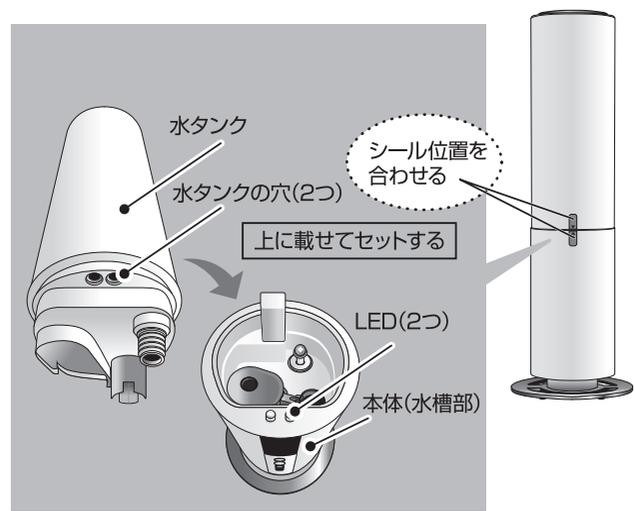
**オフタイマーマーク  
/設定時間表示**  
オフタイマー設定時に点  
灯します。オフタイマー  
設定時間が 0 マークの  
下で点灯します。  
1,2,4,6,8時間の5段階  
設定

# 準備する

**1** 本体を安定した水平な場所に設置し、  
本体に水タンクをセットする。

本体 LED(2つ) が水タンク穴(2つ) に入るよう、  
本体側面シール位置に合わせてセットしてください。

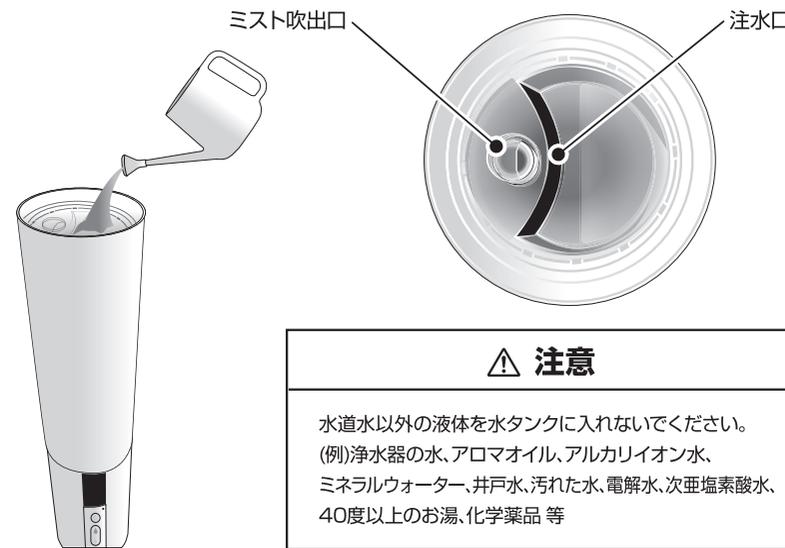
**注意**  
水タンクと本体(水槽部)が隙間なく正しく  
セットされていることを確認してください。



**2** 注水する。

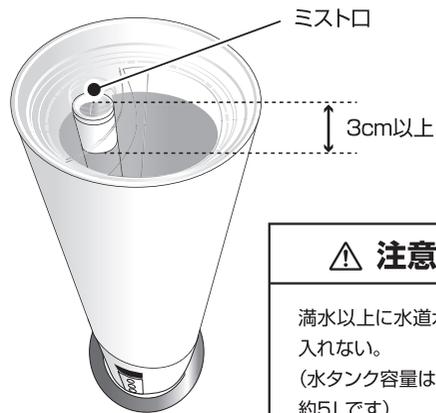
蓋を外し、中蓋の注水口から  
水道水を注いでください。

**注意**  
中蓋のミスト吹出口に水を  
注がない。  
満水になるまで水道水を  
入れない。  
(水タンク容量は約5Lです。)



**注意**  
水道水以外の液体を水タンクに入れないでください。  
(例)浄水器の水、アロマオイル、アルカリイオン水、  
ミネラルウォーター、井戸水、汚れた水、電解水、次亜塩素酸水、  
40度以上のお湯、化学薬品 等

水タンク内のミスト口の先から  
3cm程度下が満水位置です。  
それ以上は注水しないでください。  
水があふれて故障の原因になります。

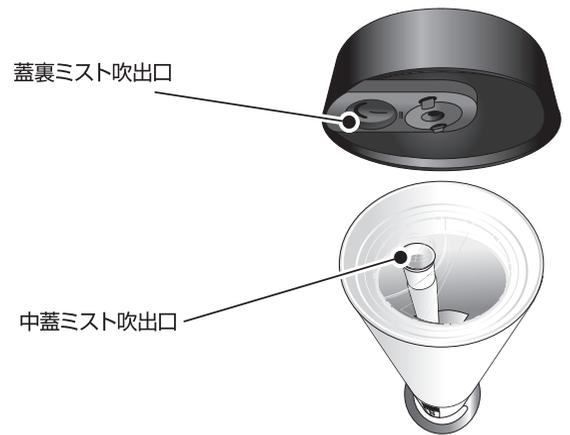


**注意**  
満水以上に水道水を入れない。  
(水タンク容量は約5Lです)

**3 蓋を装着する。**

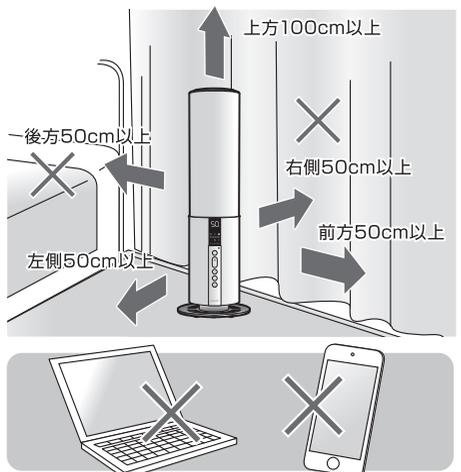
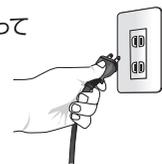
蓋裏のミスト吹出口と、  
中蓋のミスト吹出口の位置を合わせて  
蓋を正しく装着してください。

**注意**  
中蓋および蓋は  
必ず取り付けて  
使用してください。



**4 電源プラグをコンセントに差し込む。**

電源プラグをコンセントに差し込むと、「ピッ」と鳴って  
通電状態になり、表示パネルが点灯し、  
電源マークが点滅します。  
その後操作をしないと、表示パネルは減灯し、  
待機状態となります。



**注意** 本製品は以下の点に注意してください。  
壁、寝具、カーテン、家具から50センチ以上離して設置してください。  
ミストの吹出口を壁、家具、カーテン、家具に向けしないでください。  
本製品の近くには、携帯電話、パソコンなど湿気に弱い電子機器、  
精密機器は絶対に置かないでください。

**使いかた**  
**●リモコンで操作する**  
**電源を入れる**

**注意**  
お届け時のリモコンには電池が入っていません。  
ご使用前に、リモコンに電池を入れてからご使用ください。(P12参照)  
同梱された電池はテスト用のため、使用可能期間が短い場合があります。



- ① 電源プラグをコンセントに差し込むと、「ピッ」と鳴って通電状態になり、表示パネルが点灯し、電源マークが点滅します。その後操作をしないと、表示パネルは減灯し、待機状態となります。
- ② リモコンを本体から取り外します。  
※収納時は逆の手順で本体に取り付けます。カチッという音がして、リモコンが正しく装着されていることを確認してください。
- ③ 本体にリモコンの先端を向け、電源ボタンを押して、電源のON/OFF操作をおこないます。

電源ONにすると、常に ・噴霧量「中」モード ・フットライト「ON」 ・連続運転(オフタイマーなし) の状態で加湿運転を開始します。

**加湿噴霧量をふやす**

リモコンの加湿量調節ボタンの水滴マークを押します。  
噴霧量が「強」モードになったら、水滴マークを押しても変化しません。  
噴霧量が「強」の場合、表示パネルが 表示になります。  
噴霧量が「中」の場合、表示パネルが 表示になります。

水がなくなると自動的に運転を停止します。

本体表示パネルの  マークの赤ランプが点滅したら、本体電源をOFFにして、電源プラグをコンセントから抜いてください。

再度で使用になる場合、下記要領でお手入れ、準備後、再度ご使用ください。

P16-18参照「使い終わったら(お手入れをする)」

P8-9参照「準備する」

### ⚠ 注意

使用環境によって、ミストが結露して床が濡れる場合があります。その際はミストの噴霧量を減らしたり、設置場所を変更してください。

## 加湿噴霧量を減らす

リモコンの加湿量調節ボタンの  マークを押します。

噴霧量が「弱」になったら、 マークを押しても変化しません。

噴霧量が「弱」の場合、表示パネルが  表示になります。

## 湿度設定をする

リモコンの  湿度設定ボタンを押して、お好みの湿度設定をすることが可能です。

40%から90%の範囲で5%毎に湿度を設定することができます。

40→45→50→……→80→85→90→湿度設定解除→40……

のサイクルで表示し、選択中の湿度設定表示が数回点滅した後に自動設定完了となります。

設定した湿度にお部屋の湿度が達したら、自動で加湿運転を停止し、フットライト点灯設定時は、フットライトも減光します。

加湿運転停止後は、お部屋の湿度が設定湿度を下回ると自動で加湿運転を開始します。

湿度設定中は、表示パネルの  マークが点灯します。

連続運転設定時(湿度設定なし)は  マークが消灯します。

自動加湿運転停止後も通電はしていますので、ご使用にならない場合は、電源をOFFにしてください。

### ⚠ 注意

湿度設定が高い設定(70%以上)で長時間連続でご使用になられると、ミストが気化せず、床面や加湿器周辺が濡れる場合がありますので、ご使用環境に合わせてご注意しながらご使用ください。  
床面が濡れる場合は噴霧量を少なく調整するか、湿度設定を下げてご使用ください。

## オフタイマーを使用する

リモコンの  オフタイマーボタンを押して、運転開始後に設定した時間経過後自動で運転を停止させる設定をすることができます。

1→2→4→6→8→オフタイマー解除(連続運転)→1……のサイクルでオフタイマー設定調整します。

オフタイマー設定時は、表示パネルに、 マークとオフタイマー設定時間が点灯します。

## フットライトをON/OFFする

加湿運転中にリモコンの  フットライトボタンを押してフットライトを点灯/消灯させます。

リモコン操作では、加湿運転と本体上面のLEDもフットライトの点灯/消灯に連動して点灯/消灯します。

⚠ 注意 フットライトだけの使用は本製品ではできません。

## 電池の入れ替え



① リモコン裏面の電池カバーを開ける。  
矢印方向にカバーをスライドさせます。

② 電池を取り出す。  
マイナス側から電池を取り外します。

③ 新しい電池(単4形2本)をプラスマイナスを正しく装着し①の逆の順で電池カバーを取り付ける。  
マイナス側から電池を差し込むと装着しやすくなります。

## ●本体電源ボタンで操作する

**⚠注意** 本体の電源ボタンでは噴霧量調節と電源の ON/OFF のコントロールのみが可能です。

### 1. 運転を開始する

電源プラグがコンセントに差し込まれていることを確認の上、リモコンを本体から取り外し、本体の電源ボタンを押してください。



① 噴霧量「中」モードで自動運転が開始します。運転開始と同時に、本体下部のフットライトが点灯します。本体表示パネルに、お部屋の温度と湿度が交互に表示されます。



② ①の運転中にもう一度電源ボタンを押すと、噴霧量「大」での自動運転に切り替わります。



③ ②の状態でもう一度電源ボタンを押すと、噴霧量「小」での自動運転に切り替わります。①→②→③のサイクルで動作が切り替わります。

### 2. 運転を停止させる

本体の電源ボタンを2秒以上長押ししてください。

運転中、表示パネルの輝度は、電源ボタンを操作後、約30秒で暗くなりますが、故障ではありません。

## アロマを使用する

本製品はお好みのアロマオイルを使用して、加湿しながら香りを楽しむことも可能です。



① 蓋裏からアロマケースを取り外します。

② アロマパットに水溶性アロマオイルを2-3滴染み込ませてください。

③ 蓋裏にアロマケースを装着します。  
⚠ アロマケースの向きに注意してください。

本体に中蓋と蓋を正しく取り付け、運転を開始します。

### ⚠注意

- ・アロマオイルは市販の水溶性アロマオイルまたは、水溶性のエッセンシャルオイル(精油)をご使用ください。
- ・本体の材質は、水溶性でないオイルへの耐性がないためご使用にならないでください。本体の変形・破損の原因になります。
- ・アロマケース以外の場所に絶対にアロマオイルを入れないでください。本体の故障の原因となります。
- ・アロマケース内のアロマパットにオイルを染み込ませるときは、必ず蓋裏部分からアロマケースを取り外してください。

# Wi-Fi機能を使う

## リモコン

フットライト/Wi-Fi  
設定ボタン



を長押しする

- 長押しするとWi-Fi機能マークが点滅し、スマートフォン等の端末とペアリングを開始します。
- ペアリングが完了するとWi-Fi機能マークが点灯します。
- 約3分間、電波が見つからない場合、Wi-Fi機能マークは点滅したままペアリングを自動で終了します。
- スマートフォン等に専用アプリをインストールして、室内外問わず遠隔で「電源のON/OFF」、「加湿量モードの切り替え」、「オフタイマーの設定」の操作や「室内の湿度環境の確認」をすることができます。

●下記の物と設備をご用意いただく必要がございます。



本機

Beam/ 型番 : DXHU10JP/11JP



2.4GHzのWi-Fiルーター

※5GHzでは対応しておりません。



Duuxアプリを  
入れた端末



Apple Store または  
Google play で「Duux」と  
検索してください。



Apple Store



Google play

## ご注意

- ・Wi-Fi機能を使用するには、端末の位置情報サービスをONにしてください。
- ・ご使用の端末がご家庭のWi-Fiに接続していることを確認してください。

# 使いおわったら

## お手入れをする

### ⚠ 注意

- ・本製品をご使用のたびに必ずお手入れをおこなってください。
- ・お手入れをしないで本製品を使い続けたり、そのままの状態では保管すると、本体の故障や、雑菌・カビが繁殖する原因となります。雑菌・カビの繁殖は悪臭の原因となります。またそのままご使用になると発生するミストに雑菌やカビが混入して、健康に悪影響を及ぼすおそれがあります。
- ・お手入れの際は、必ず本体電源をOFFにして、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ・お手入れ後は各部品を元通り正しい位置に取り付けてください。
- ・シンナー・ベンジン・アルコール・磨き粉など本体表面の清掃に使用しないでください。変色・変形・故障の原因になります。

## 本体に残った水を排水する

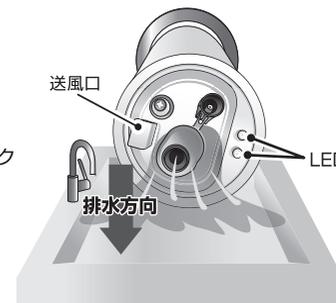
① 電源をOFFにし、電源プラグをコンセントから抜く



② リモコンを本体から取り外す



③ 蓋と中蓋を外し、水タンクに残った水をシンク等に捨てる。



送風口、表示パネルに水が掛からないようにしてください。

④ 本体水槽部に残った水をシンク等に捨てる。

### ⚠ 注意

排水する場合には、送風口に水が入らないようにご注意ください。故障の原因になります。

## 蓋・中蓋のお手入れ

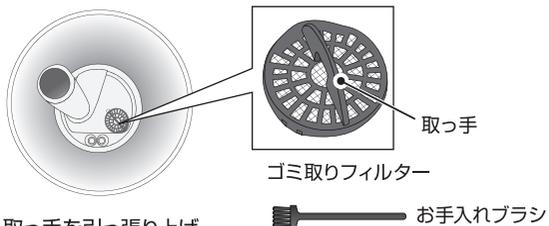
水道水ですすぎ洗いをしてください。

蓋裏のアロマケースもよく洗浄してください。

水洗い後はよく乾かすか、乾いた布で水滴をふき取ってください。

## 水タンク・ゴミ取りフィルターのお手入れ

- ① 排水後、水道水でタンク内部をすすぎ洗いしてください。
- ② 注水部のゴミ取りフィルターを取り外し、付属のお手入れブラシで汚れを取り除きながら水道水ですすぎ洗いしてください。



取っ手を引っ張り上げ、取り出してください。

- ③ 注水部に取り付けられている止水弁上部ゴム栓の汚れを取り除いてください。



止水弁を水タンク内側に押し込むと、上部ゴム栓の内側を清掃することができます。



### 汚れがひどい場合は

- 止水弁上部ゴム栓をシャフトから取り外し、汚れを取り除いてください。
- 止水弁の部品注文や交換についてのご相談は「お客様相談窓口(P.20)」へお問い合わせください。

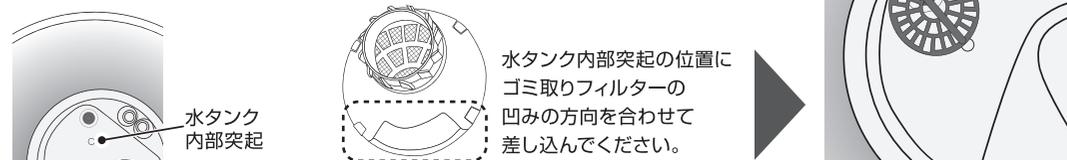
### ⚠ 注意

蓋・中蓋には構造上水滴がたまりますので、取り外す際には濡れてもいい場所を選んで、水滴がたれないようにタオルなどをご準備ください。

### ⚠ 水漏れ注意

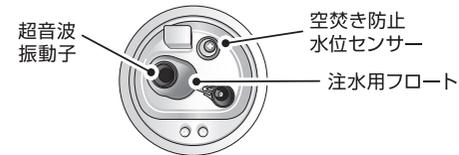
- ・水タンク内部や本体水槽内部は定期的に清掃をしてください。注水部周辺に水垢やゴミが付着すると水漏れの原因になります。
- ・ゴミ取りフィルターは定期的に清掃し、使用前に必ずフィルター内部にゴミや異物がないか確認してください。ゴミ取りフィルターは消耗品です。破れたりしたときは必ず交換してください。(P.20)

- ④ 水タンク底面のカルキなどの汚れは、歯ブラシなどで軽くこすって取り除いてください。
- ⑤ タンク表面に残った水滴は、乾いた布でふき取ってください。
- ⑥ 取り外したゴミ取りフィルターは、奥までしっかりと差し込んでください。



## 本体（水槽部）のお手入れ

- ① 水槽内の水垢などは、水道水ですすぎ洗いか、柔らかい布やスポンジなどを使用して清掃してください。
- ② 注水用フロートや空焚き防止水位センサーなど精密部品の汚れは、濡れた柔らかい布でふき取って下さい。
- ③ 超音波振動子の汚れは付属のお手入れブラシで清掃し、汚れがひどい場合は綿棒などで取り除いてください。
- ④ 本体表面に残った水滴は乾いた布でふきとってください。



### ⚠ 注意

送風口に水が入らないようにご注意ください。故障の原因になります。

### ⚠ 精密部品につき取扱注意

- ・本体(水槽部)の丸洗いはしないでください。本体内部に水が入り故障の原因になります。
- ・注水用フロートや超音波振動子に汚れが付着すると、ミストが発生しない原因になります。必ず定期的に清掃をおこなってください。
- ・超音波振動子のお手入れは、洗剤・クレンザー・漂白剤・金属たわし・化学雑巾など使用しないでください。超音波振動子の表面が破損し故障の原因になります。
- ・注水用フロートのお手入れの際、強い力を加えたり、硬いものでこすったりしないでください。注水用フロートが破損し水漏れや故障の原因になります。

## 保管について

- ・お手入れ後は直射日光の当たらない場所でしっかり自然乾燥させてから保管してください。
- ・湿気が少なく直射日光の当たらない場所で保管してください。
- ・長期間保管する場合は、汚れやほこりが付着しないようカバーなどを掛けて保管してください。

# こんなときは

修理をご依頼される前に、下記症状を確かめてください。正しくご使用になられても直らない場合や、この表以外の症状はお買い上げ販売店、もしくはお客様相談窓口にご相談ください。

こんなときは	ご確認いただくこと
電源が入らない ミストが出ない	電源プラグがコンセントから抜けている。
	リモコンの電池が入っていない。
	本体(水槽部)と水タンクが正しくセットされていない。
	水が入っていない。 お部屋の湿度より低い湿度設定がされている。
ミスト量が少ない	超音波振動子が汚れている。注水フロートが汚れで沈んでいる。
	エアコンの近くなど、気流のあるところで使用すると、ミストが見えにくくなる場合があります。気温や湿度など、周囲の環境によってミストが見えにくくなる場合がありますが、故障ではありません。
水槽内や超音波振動部に 白い粉状の異物が溜まる	お使いになっている水道水に含まれる塩素・カルシウムなどの鉱物成分で、故障ではありません。お手入れをおこなってください。
臭いが出る	水道水以外をご使用になられている。
	お手入れをしないで使用している。内部が汚れている。 取扱説明書の「本体のお手入れ」に従って掃除をしてください。
床が濡れる	室温が下がったり、湿度が上がった場合に床面や壁、家具が濡れることがあります。ミストの噴霧量を調節(減らす)したり、設置場所を変更してください。
	エアコン等の風のある場所では正常に噴霧されない場合がありますので、ご使用を避けてください。
	上記対策を行っても改善しない場合は、ご使用を中止してください。
アロマの香りがしない	吸気口や送風口をふさいでいる。
	取扱説明書の指示に従って正しくアロマケース内のアロマパットにオイルを適正量しみこませてご使用ください。

# 仕様

商品名	Beam タワー型超音波式加湿器	適用量数	木造和室:6畳/プレハブ洋室:10畳
型番	DXHU10JP/DXHU11JP	タンク容量	5L
定格電圧	AC100V 50/60Hz	運転騒音	40dB以下
消費電力	28W	オフタイマー	1.2.4.6.8時間
外形寸法	約幅220×奥行220×高さ675mm	電源コード長	約1.4m
本体質量	約2.0kg	本体材質	ABS樹脂(本体、蓋)/PC(中蓋)
加湿量	約350ml/h(最大)		アルミ(脚部)PP(アロマケース)

# 保証とアフターサービス

**必ずお読みください**

## ■保証について

●本製品には保証書がついています。

保証書はお買い上げ販売店で所定事項を記入しお渡しいたしますので、記入および記載内容をご確認のうえ、大切に保管してください。

●保証期間はお買上げの日から1年間です。

保証書の記載内容より、お買い上げ販売店が修理いたします。なお、保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

●保証期間経過後の修理について、販売店にご相談ください。

修理によって機能が維持できる場合は、お客様の要望により修理いたします。費用などの詳しいことはお買い上げ販売店にご相談ください。弊社は、販売店からの注文により、補修用性能部品を販売店に供給します。

●本製品の補修用性能部品の保有期間は、製造打切後5年です。

性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

●部品の消耗による部品の交換及びメンテナンスの費用は保証期間内でも有料となります。

## ■アフターサービスについて

使用中に異常が生じたときは、直ちに電源プラグを抜き、お買い上げ販売店に修理を依頼してください。アフターサービスのお申しつけをいただくときは、下記のことをお知らせください。

型番 …… **DXHU10JP/11JP**  
故障状態 …… できるだけ詳しく  
ご氏名・ご住所・お電話番号

●アフターサービスについてご不明の場合、その他お困りの場合は、お買い上げ販売店またはお客様相談窓口にご相談ください。

●アフターサービスご利用の際に商品梱包箱が必要となる場合がございますので、開封後の商品梱包箱は廃棄せず、保管されることをおすすめします。

## ■送料規定

●保証期間中の修理品の送受方法

原則センドバック方式(お客様にて修理依頼品を弊社修理窓口へ発送いただく方法)で、送料は双方向払い(往路:お客様負担、復路:弊社負担)とさせていただきます。

# 消耗品販売のご案内

次の部品は消耗品です。破損・摩耗したときは新しい部品に交換してください。(有料)

●新しい部品をお買い求めのときは、当社のホームページまたは以下のお客様相談窓口までお問い合わせください。

消耗品名(DXHU10JP/11JP用)	交換時期の目安
アロマケース(アロマパット付)	破損・紛失したとき
ゴミ取りフィルター	破損・紛失したとき

## ■お客様相談窓口

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、まずはお買い上げ販売店にお申し付けください。

ナビダイヤル **携帯OK** 全国どこからでも **市内通話料でOK**

**0570-081-634**

\*お客様が加入されている電話(NTT以外の一般回線、PHS、およびIP電話など)によっては、ご利用できない場合がございます。その場合は、下記電話番号へおかけください。

【受付時間】 祝日を除く 月~金 10:00~17:00 (都合によりお休みさせていただく場合がございます)

株式会社ツカモトコーポレーション エイム事業部

TEL: 03-3279-1511・1512 FAX: 03-3279-1515 〒103-0023 東京都中央区日本橋本町1-6-5

MEMO

A series of 20 horizontal dotted lines for writing.

MEMO

A series of 20 horizontal dotted lines for writing.